

大阪府提出用

## 任意入院者の定期病状報告書

令和 年 月 日

大阪府知事様

病院名  
所在地  
管理者名

任意入院者	フリガナ		生年 月日	大正 昭和 平成 令和	年 月 日 生 日
	氏名	(男・女)			(満 歳)
	住所	都道府県			
任意入院年月日 (第22条の3による入院)	昭和 平成 令和	年 月 日	前回の定期 報告年月日	平成 令和	年 月 日
今回の入院年月日 (入院形態の変更があつた順に記載すること)	昭和・平成・令和	年 月 日	入院形態 ( )	昭和・平成・令和	年 月 日 入院形態 ( )
病名	1. 主たる精神障害		2. 従たる精神障害		3. 身体合併症
	ICD カテゴリー( )		ICD カテゴリー( )		
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科受診歴等を記載すること)	(陳述者氏名 続柄 )				
精神科病院への 初回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態 )				
前回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態 )				
初回から前回までの 入院回数	計 回 (この欄には貴院だけでなく、他の精神科病院への入院歴が分かっていたら記入してください。不詳の場合は不詳と記入してください。)				
過去12か月間の外泊の実績	1 不定期的 2 定期的 ( i 月単位 ii 数か月単位 iii 盆や正月 ) 3 なし				
①入院後の経過 ②過去12ヶ月間の治療の内容、その結果	(過去12か月間に行動制限が行われた際はその必要性について)				
症状の経過	1. 悪化傾向 2. 動揺傾向 3. 不変 4. 改善傾向				

任意入院継続の 必要性	(通院へ変更できない理由について具体的に説明すること)
今後の退院へ向けた 取り組み	
[現在の精神症状]	<p>I. 意識 1. 意識混濁 2. せん妄 3. もうろう 4. その他( )</p> <p>II. 知能 ( 軽度障害、中等度障害、重度障害)</p> <p>III. 記憶 1. 記銘障害 2. 見当識障害 3. 健忘 4. その他( )</p> <p>IV. 知覚 1. 幻聴 2. 幻視 3. その他( )</p> <p>V. 思考 1. 妄想 2. 思考途絶 3. 連合弛緩 4. 滅裂思考 5. 思考奔逸 6. 思考制止 7. 強迫観念 8. その他( )</p> <p>VI. 感情・情動 1. 感情平板化 2. 抑うつ気分 3. 高揚気分 4. 感情失禁 5. 焦燥・激越 6. 易怒性・被刺激性亢進 7. その他( )</p> <p>VII. 意欲 1. 衝動行為 2. 行為心迫 3. 興奮 4. 昏迷 5. 精神運動制止 6. 無為・無関心 7. その他( )</p> <p>VIII. 自我意識 1. 離人感 2. させられ体験 3. 解離 4. その他( )</p> <p>IX. 食行動 1. 拒食 2. 過食 3. 異食 4. その他( )</p>
[その他の重要な症状]	1. てんかん発作 2. 自殺念慮 3. 物質依存 4. その他( )
[問題行動等]	1. 暴言 2. 徘徊 3. 不潔行為 4. その他( )
[現在の状態像]	1. 幻覚妄想状態 2. 精神運動興奮状態 3. 昏迷状態 4. 統合失調症等残遺状態 5. 抑うつ状態 6. 躁状態 7. せん妄状態 8. もうろう状態 9. 認知症状態 10. その他( )
本報告に係る診察年月日	令和 年 月 日
診断した 主治医氏名	署名

審査会の意見

都道府県の措置

保健所提出用

# 任意入院者の定期病状報告書

令和 年 月 日

大阪府知事様

病院名  
所在地  
管理者名

任意入院者	フリガナ		生年 月日	大正 昭和 平成 令和	年 月 日 (満 歳)
	氏名	(男・女)			
	住所	都道府県			
任意入院年月日 (第22条の3による入院)	昭和 平成 令和	年 月 日	前回の定期 報告年月日	平成 令和	年 月 日
今回の入院年月日 (入院形態の変更があつた順に記載すること)	昭和・平成・令和	年 月 日	入院形態 ( )	昭和・平成・令和	年 月 日 入院形態 ( )
病名 (確定診断ができない場合は、「〇〇の疑い」「〇〇または△△」と記載し、ICDカテゴリーについても「F〇の疑い」「F〇またはF△」と記載し、空欄にならないこと)	1. 主たる精神障害	2. 従たる精神障害	3. 身体合併症		
	ICD カテゴリー( )	ICD カテゴリー( )			
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること)	(陳述者氏名 続柄 )				
精神科病院への 初回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態 )				
前回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態 )				
初回から前回までの 入院回数	計 回 (この欄には貴院だけでなく、他の精神科病院への入院歴が分かっていたら記入してください。不詳の場合は不詳と記入してください。)				
過去12か月間の外泊の実績	1 不定期的 2 定期的 ( i 月単位 ii 数か月単位 iii 盆や正月 ) 3 なし				
入院後の経過及び 過去12ヶ月間の治療の 内容、その結果	(過去12か月間に行動制限が行われた際はその必要性について)				

症状の経過	1. 悪化傾向 2. 動揺傾向 3. 不変 4. 改善傾向 (通院へ変更できない理由について具体的に説明すること)
任意入院継続の 必要性	
今後の退院へ向けた 取り組み	
[現在の精神症状]	I. 意識 1. 意識混濁 2. せん妄 3. もうろう 4. その他( ) II. 知能 ( 軽度障害、中等度障害、重度障害 ) III. 記憶 1. 記銘障害 2. 見当識障害 3. 健忘 4. その他( ) IV. 知覚 2. 幻聴 2. 幻視 3. その他( ) V. 思考 2. 妄想 2. 思考途絶 3. 連合弛緩 4. 減裂思考 5. 思考奔逸 6. 思考制止 7. 強迫観念 8. その他( ) VI. 感情・情動 2. 感情平板化 2. 抑うつ気分 3. 高揚気分 4. 感情失禁 6. 焦燥・激越 6. 易怒性・被刺激性亢進 7. その他( ) VII. 意欲 1. 衝動行為 2. 行為心迫 3. 興奮 4. 昏迷 5. 精神運動制止 6. 無為・無関心 7. その他( ) VIII. 自我意識 1. 離人感 2. させられ体験 3. 解離 4. その他( ) IX. 食行動 1. 拒食 2. 過食 3. 異食 4. その他( )
[その他の重要な症状]	1. てんかん発作 2. 自殺念慮 3. 物質依存 4. その他( )
[問題行動等]	1. 暴言 2. 徘徊 3. 不潔行為 4. その他( )
[現在の状態像]	1. 幻覚妄想状態 2. 精神運動興奮状態 3. 昏迷状態 4. 統合失調症等残遺状態 5. 抑うつ状態 6. 躁状態 7. せん妄状態 8. もうろう状態 9. 認知症状態 10. その他( )
本報告に係る診察年月日	令和 年 月 日
診断した 主治医氏名	署名

審査会の意見	
--------	--

都道府県の措置	
---------	--

控

## 任意入院者の定期病状報告書

令和 年 月 日

大阪府知事様

病院名  
所在地  
管理者名

任意入院者	フリガナ			生年	大正	昭和	平成	令和	年	月	日生				
	氏名	(男・女)		月日							(満 歳)				
	住所	都道府県													
任意入院年月日 (第22条の3による入院)	昭和 平成 令和	年	月	日	前回の定期 報告年月日	平成 令和	年	月	日						
今回の入院年月日 (入院形態の変更があつた順に記載すること)	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ( )	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ( )	昭和・平成・令和	年	月	日	入院形態 ( )
病名 (確定診断ができない場合は、「〇〇の疑い」「〇〇または△△」と記載し、ICDカテゴリーについても「F〇の疑い」「F〇またはF△」と記載し、空欄にならないこと)	1. 主たる精神障害	2. 従たる精神障害		3. 身体合併症											
	ICD カテゴリー( )	ICD カテゴリー( )													
生活歴及び現病歴 (推定発病年月、精神科又は神経科受診歴等を記載すること)	(陳述者氏名 続柄 )														
精神科病院への 初回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態 )														
前回入院期間	昭和・平成・令和 年 月 日～昭和・平成・令和 年 月 日 (入院形態 )														
初回から前回までの 入院回数	計 回 (この欄には貴院だけでなく、他の精神科病院への入院歴が分かっていたら記入してください。不詳の場合は不詳と記入してください。)														
過去12か月間の外泊の実績	1 不定期的 2 定期的 ( i 月単位 ii 数か月単位 iii 盆や正月 ) 3 なし														
入院後の経過及び 過去12ヶ月間の治療の 内容、その結果	(過去12か月間に行動制限が行われた際はその必要性について)														

症状の経過	1. 悪化傾向 2. 動揺傾向 3. 不変 4. 改善傾向
任意入院継続の 必要性	(通院へ変更できない理由について具体的に説明すること)
今後の退院へ向けた 取り組み	
[現在の精神症状]	<p>I. 意識 1. 意識混濁 2. せん妄 3. もうろう 4. その他( )</p> <p>II. 知能 ( 軽度障害、中等度障害、重度障害)</p> <p>III. 記憶 1. 記銘障害 2. 見当識障害 3. 健忘 4. その他( )</p> <p>IV. 知覚 3. 幻聴 2. 幻視 3. その他( )</p> <p>V. 思考 3. 妄想 2. 思考途絶 3. 連合弛緩 4. 滅裂思考 5. 思考奔逸 6. 思考制止 7. 強迫観念 8. その他( )</p> <p>VI. 感情・情動 3. 感情平板化 2. 抑うつ気分 3. 高揚気分 4. 感情失禁 7. 焦燥・激越 6. 易怒性・被刺激性亢進 7. その他( )</p> <p>VII. 意欲 1. 衝動行為 2. 行為心迫 3. 興奮 4. 昏迷 5. 精神運動制止 6. 無為・無関心 7. その他( )</p> <p>VIII. 自我意識 1. 離人感 2. させられ体験 3. 解離 4. その他( )</p> <p>IX. 食行動 1. 拒食 2. 過食 3. 異食 4. その他( )</p>
[その他の重要な症状]	1. てんかん発作 2. 自殺念慮 3. 物質依存 4. その他( )
[問題行動等]	1. 暴言 2. 徘徊 3. 不潔行為 4. その他( )
[現在の状態像]	1. 幻覚妄想状態 2. 精神運動興奮状態 3. 昏迷状態 4. 統合失調症等残遺状態 5. 抑うつ状態 6. 躁状態 7. せん妄状態 8. もうろう状態 9. 認知症状態 10. その他( )
本報告に係る診察年月日	令和 年 月 日
診断した 主治医氏名	署名

審査会の意見

都道府県の措置